

PED（豚流行性下痢）の流行する季節です。 対策の徹底をお願いします。

PED（豚流行性下痢）は冬～春にかけて発生が多くなります。

発生の予防には**飼養衛生管理の徹底**が有効です。

飼養衛生管理基準の遵守状況の確認、発生時の早期通報をお願いします。

飼養衛生管理基準の遵守

特に下記の点にご留意ください

衛生管理区域への病原体持ち込み防止

- 関係者以外の立ち入り禁止
- 入場する車の消毒
- 農場専用の衣服、長靴の使用
- 手指の消毒の徹底



畜産関連施設出入り時の消毒の徹底

（詳しくは裏面をご覧ください）

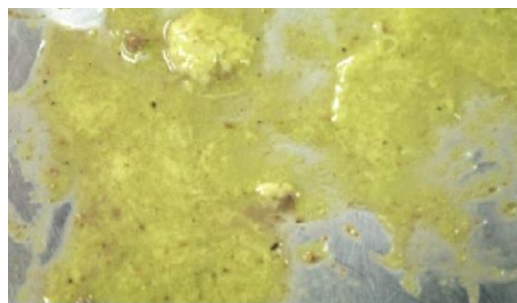
PEDを疑う症状が見られたときは、 早期の通報をお願いします

症状：食欲不振、水溶性下痢

（特に若齢豚では重篤化、哺乳豚での死亡率100%になることも）



PED発病哺乳豚



未消化固形物を含む
黄色水溶性下痢

【車両等消毒に係る消毒液の適性】
有機物を除去してから消毒してください。

	炭酸 ナトリウム※	ヨウ素系	塩素系	アルデヒド系	複合	逆性 石けん
1. 車体の洗浄	○	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○
幌 (おおい)	○	× (着色)	○	○	○	○
2. タイヤ	○	○	○	○	○	○
タイヤハウス	○	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○
3. エンジンルーム	○	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○
4. コックピット フロアーマット	○	○	○	○	○	○
ペダル類	○	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○
その他 (金属を除く。)	× (析出)	× (着色)	○	○	○	○
その他 (金属)	× (析出)	× (腐食)	× (腐食)	○	× (腐食)	○

※豚流行性下痢ウイルスは低温化ではpH耐性を持つため、
 消毒に当たっては4%炭酸ナトリウム溶液を用い、
 消毒液の濃度を維持すること。

※平日時間外 (午前8時30分～午後5時15分以外) や休日の電話に対しては、
 「電話交換業務が終了しています。」に続く、
「お急ぎの場合は、そのまま「1番」 をダイヤル願います。」
 の案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)
 〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp
T E L : 0577-33-1111 (内線402) F A X : 0577-32-9019